

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

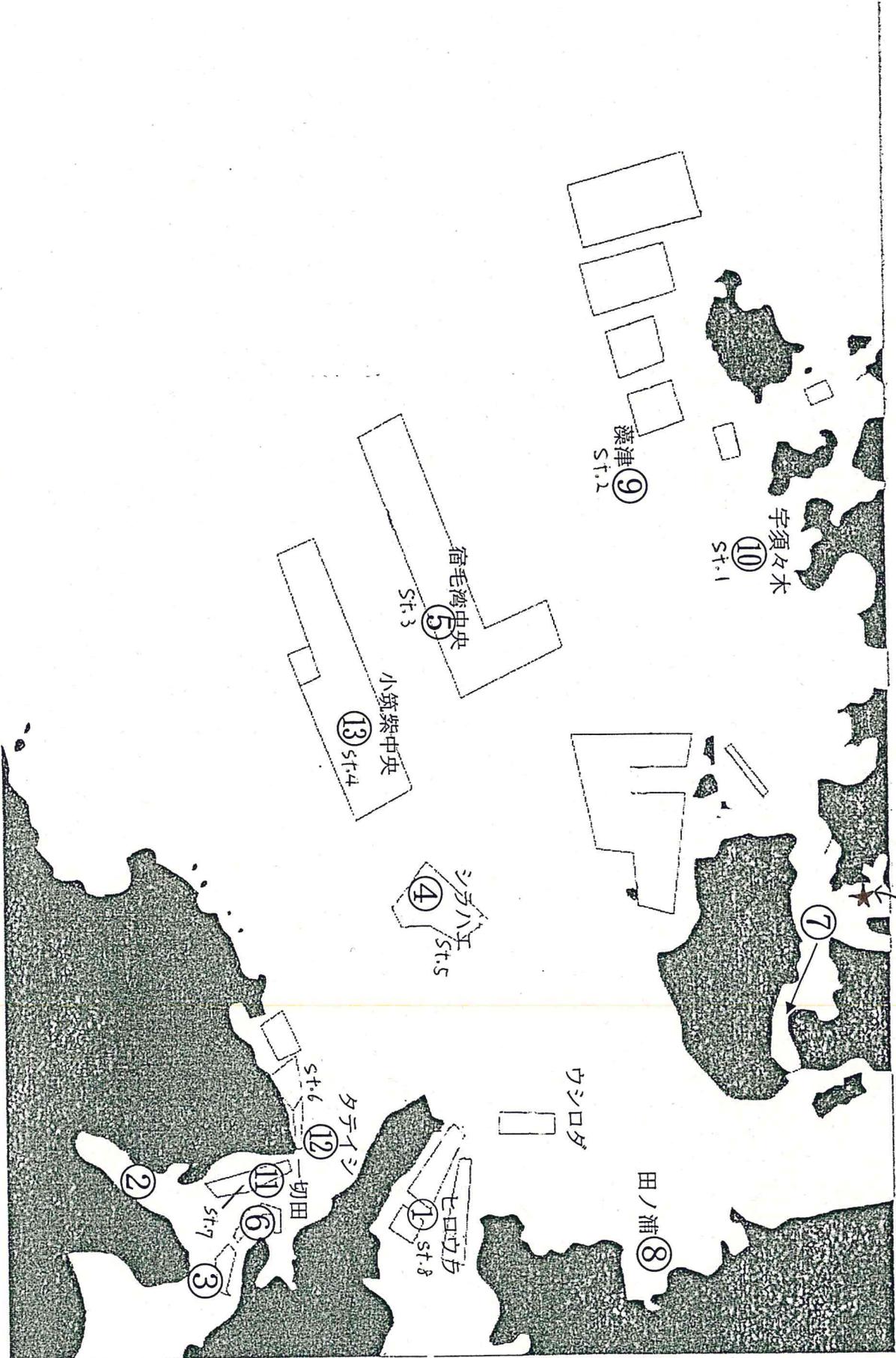
検鏡の結果、魚類をへい死させる恐れがある**ヘテロシグマ アカシオ**(香川県の場合、**注意報:10,000細胞/ml**)が**最大13,100細胞/ml**確認されました。片島周辺海域においてパッチ状の海面の着色が確認されております。養殖魚のへい死を引き起こす可能性があるので、**餌止めの実施や網替えの自粛等を行い、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。**また魚類をへい死させる恐れのある**コクロディニウム ポリクリコイデス**が最大で**4.8細胞/ml**確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点 採水時間 透明度	水深	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ アカシオ	コクロディニウム ポリクリコイデス
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)		
片島①(別図★) 採水時間 - 透明度 1m	-	-	-	-	1,800	0
片島②(別図★) 採水時間 - 透明度 1m	-	-	-	-	13,100	4.8
宿毛湾中央(別図⑤) 採水時間 - 透明度 1m	-	-	-	-	400	0.04
ヒロウラ(別図④) 採水時間 - 透明度 1m	-	-	-	-	10	0

今回の赤潮調査地点
(牛島周辺海域)



宇須々木
⑩ St.1

藻津
⑨ St.2

宿毛湾中央
⑤ St.3

小筑紫中央
⑬ St.4

シラハエ
④ St.5

タテイシ
⑫ St.6

一切田
⑥ St.7

ヒロウチ
① St.8

田ノ浦
⑧

ウシロダ

②

③